

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	多発性囊胞腎患者の長期予後に関する多施設観察研究
当院の研究責任者	腎臓センター長 石川 英二
他の研究機関および各施設の研究責任者	①東京女子医科大学病院（理事長 肥塚直美）、②順天堂大学医学部附属練馬病院（院長 浦尾正彦）、③北海道大学病院（病院長 渥美達也）、④PKD 腎臓内科クリニック（院長 望月俊雄）、⑤順天堂大学医学部附属順天堂医院（理事長 小川秀興）、⑥大阪公立大学医学部附属病院（病院長 中村博亮）、⑦虎の門病院（院長 門脇孝）、⑧済生会松阪総合病院（病院長 清水敦哉）、⑨聖マリアンナ医科大学病院（病院長 大坪毅人）、⑩湘南鎌倉総合病院（院長 小林修三）、⑪久留米大学病院（病院長 野村 政壽）、⑫新潟大学医歯学総合病院（病院長 富田善彦）、⑬筑波大学附属病院（病院長 平松祐司）、⑭京都医療センター（院長 小池薰）、⑮国際医療福祉大学成田病院（病院長 吉野一郎）、⑯藤田医科大学病院（病院長 白木良一）、⑰虎の門病院分院（病院長 宇田川晴司）、⑱東京慈恵会医科大学附属病院（病院長 小島博己）、⑲竹田総合病院（病院長 本田雅人）
本研究の目的	常染色体優性(顕性)多発性囊胞腎の長期予後の解明を目的とした共同研究実施
調査データ 該当期間	2024年6月末までの診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、家族歴、併存疾患名、身体所見、内服薬、血液検査、尿検査、総腎容積、総肝容積、遺伝子型、心エコー検査、脳動脈瘤検査、心血管疾患発症、腎代替療法開始 期間：研究代表機関の倫理審査委員会承認後より2029年6月30日までの間（予定）

研究の方法 (使用する資料等)	2024年6月末までの診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、家族歴、併存疾患名、身体所見、内服薬、血液検査、尿検査、総腎容積、総肝容積、遺伝子型、心エコー検査、脳動脈瘤検査、心血管疾患発症、腎代替療法開始
試料・情報の 他の医療機関への提供	本研究の範囲内で各共同研究機関において行われるサブ解析のために、済生会松阪総合病院の患者情報を含めたデータは各共同研究機関にも提供されます。
個人情報の取り扱い	東京女子医科大学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。
本研究に係る資金 (利益相反)	本研究は厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）「難治性腎疾患に関する調査研究」として難病対策事業の一環として行われます。
お問合せ先	済生会松阪総合病院 担当者：石川 英二 電話：0598-51-2626（平日：9時30分～17時00分） ファックス：0598-51-6557